

現行アクションプランの取組の振り返りについて

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
1 陸と海の 玄関の 特色を生 かした多 くの人 が訪れるに ぎわいの あるまち づくり	今後も更なる機能強化が見込まれる広島駅南口や広島港の周辺地区において、広島市の陸と海の玄関としての特色を生かし、住民、企業及び区役所等が協働して魅力を発信し、多くの人々が訪れるにぎわいのあるまちづくりを進める。	広島駅南口周辺地区におけるにぎわいのあるまちづくり 広島駅南口市街地再開発事業に伴い、新たなコミュニティの形成及び住民主体や地域の企業等による地域活動により、陸の玄関にふさわしいおもてなしとにぎわいのあるまちづくりが促進されるよう支援する。	広島駅周辺のまちづくりの取組(エリアマネジメント等)の促進とそれら活動との連携	広島駅周辺地区まちづくり協議会、広島駅前通りを考える会、廃線敷利活用勉強会の各検討会に参画し、変革を遂げる駅前におけるにぎわいづくりの方針について、地域住民と共に検討を進めている。	☆
		広島港周辺地区における海と島の魅力を活用したまちづくり 海の玄関である広島港周辺地区において、地域住民や立地企業等と協働して地域の魅力づくり事業を通じたにぎわいづくりを進める。	広島みなとフェスタの開催と一層の参加促進	新型コロナウイルスの影響で中止や規模縮小等を余儀なくされた時期があったが、令和5年、6年と通常開催することができ、3月に開催される恒例イベントとして多くの人に広島港及び似島の魅力を発信することができている。	☆
			広島港の宇品地区から出島地区までの臨海部におけるにぎわいづくりの取組の促進とそれら活動との連携	広島県の広島港港湾計画と連携し、みなと資源を活用したにぎわい空間づくりに取り組む計画であったが、実現していない。今後、広島競輪場のリニューアルオープンに合わせ、地域と連携したにぎわいづくりの取組について検討する。	☆
	今後も更なる機能強化が見込まれる広島駅南口や広島港の周辺地区において、広島市の陸と海の玄関としての特色を生かし、住民、企業及び区役所等が協働して魅力を発信し、多くの人々が訪れるにぎわいのあるまちづくりを進める。	地域で取り組む国内外からの来訪者へのおもてなし		・地域と連携した元宇品クリーンキャンペーンや、公衆衛生推進協議会主体の清掃イベントを実施することで、来訪者が気持ち良く過ごすことができる環境づくりを進めている。 ・毎年3月に開催する「広島みなとフェスタ」において、多くの人に広島港及び似島の魅力を発信している。	○
		訪れ住みたくなる魅力あるまちづくり	ライトアップ、モニュメント、歩道のカラー化	南区七大伝説看板、元宇品案内看板のリニューアル、似島戦争遺構等紹介看板の設置を行い、魅力発信に努めたが、ライトアップ、歩道もカラー化などの事業については取り組むことができなかった。	○
		プロスポーツ等を活用したにぎわいづくり		南区役所とJTサンダーズ広島が令和4年10月に締結した連携協定に基づき、区の主催イベントへの選手の参加、広報紙による区民への広報、区民と選手の交流イベントの開催等に取り組んだ。	☆

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
2 人と人のつながりを大切にしたみんなが支え合う安全・安心なまちづくり	地域活動の担い手の育成や地域の防災・防犯力の強化など地域課題の解決に向け、住民の主体的なコミュニティづくりの取組に対する支援などにより、みんなが見守り支え合う安全・安心なまちづくりを進める。	地域の担い手育成の推進 (地域の担い手育成のため、住民の主体的なコミュニティづくりの活動を支援する。)	南区わくわくお花サロンの開催	令和2年より開催したお花サロンにおいて、地域の花づくり愛好家と一緒に南区役所別館花壇で花育活動を実践するとともに、地域の有志が育てた花で広島みなとフェスタでのフラワーアートを制作するなど、参加者間での交流を図りながら、訪れる人のおもてなしを兼ねた成果発表に取り組んでいる。	☆
			旧国鉄宇品線跡地(国有地)の活用	北は「ポッポ宇品線花と農の会」が食育による地域間交流を、南は「宇品パークゴルフ運営委員会」がスポーツ交流を図りながら、地域的美観維持活動を行っている。	☆
			花と緑のまちづくり地域活動促進事業の推進	わくわくお花サロンや緑政課所管の制度(緑化推進講師派遣や身近な公園再生事業)との連携を図ることで、本事業の利用団体が8団体に増加するなど、地域の皆さんと一緒に花と緑あふれる美しいまちづくりの実現に向け取り組んでいる。	☆
		安全・安心なまちづくりの推進 (地域の防災・防犯力を強化するため、地域における自主防災組織や自主防犯組織等の活	防災まちづくり事業の推進	・地域における防災意識の高揚と自主防災活動の活性化のため、講演会及び研修会を開催している。 ・令和4年度から通常開催を再開した「安全・安心なまちづくりフェスティバル」を通し、安全・安心なまちづくりに対する区民への意識啓発を図っている。	☆
			「減らそう犯罪」事業の推進	犯罪の起こりにくい安全なまちづくりを推進するため、講習会や防犯活動の実施、防犯資器材の購入に対し補助金を活用し、地域活動を支援している。 ・防犯カメラ設置補助金 ・防犯機能付き電話機設置等補助金 ・防犯資器材の配付	☆

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
2 人と人のつながりを大切にしたいみんなが支え合う安全・安心なまちづくり	地域活動の担い手の育成や地域の防災・防犯力の強化など地域課題の解決に向け、住民の主体的なコミュニティづくりの取組に対する支援などにより、みんなが見守り支え合う安全・安心なまちづくりを進める。	交通安全対策の推進 〔自転車による交通事故が他区に比べて多いことから、区内の高等学校、警察等と連動した啓発活動を行う。〕	南区高等学校自転車事故等総合対策連絡会議の開催	国道2号線出汐交差点で高校生の自転車交通事故が多発している実態を踏まえ、平成30年度から、区内6高等学校、南警察署及び交通安全協会と連携して「南区高等学校自転車事故等総合対策連絡会議」を年3回開催し、交通安全に係る取組を実施している。また、2月と6月には、6高等学校の生徒や教員、PTAの参加を得て、「自転車運転マナーアップ街頭キャンペーン」を開催している。	☆
			交通安全運動街頭キャンペーン等の開催	春の全国交通安全運動(4月)、広島県夏の交通安全運動(7月)、秋の全国交通安全運動(9月)、年末交通事故防止県民総ぐるみ運動(12月)の各期間中に、地域団体と連携して街頭啓発活動等を実施。	☆
		広島駅南口周辺地区におけるにぎわいのあるまちづくり〔再掲〕	広島駅周辺のまちづくりの取組(エリアマネジメント等)の促進とそれら活動との連携〔再掲〕	令和4年2月に策定された「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づく広島型地域運営組織「ひろしまLMO」づくりを進める中で、担い手の確保や横のつながり、自助・共助・公助の取組を進めていく。	☆
		地域の担い手として若い世代が地域活動に参加できる仕組みづくり			
		多様な世代や背景の異なる人ごとの意見を吸い上げることのできる仕組みづくり			
		様々な世代にとって活動の拠点となる地域資源の把握と活動拠点づくり			
		SNS(※1)等の新たな手法の活用による町内会等の地域活動の活性化や情報共有等			
		地域づくりの繋ぎ手同士が顔を合わせてまちづくりの課題を協議するネットワークの構築			
		IoT(※2)を活用した地域における要支援者の見守り体制の構築			

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
3 歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり	歴史的・文化的資源を保存・活用する取組やスポーツ活動など、子どもから高齢者、障害者など多様な住民が参加する様々な行事を通じて、みんなが地域に愛着を持って楽しく心豊かに暮らせるまちづくりを進める。	地域資源の発掘による魅力づくり (地域に埋もれた自然や歴史等の資源を掘り起こし、魅力づくりにつながる情報を発信するとともに、魅力ある地域資源を生み出そうとする活動を支援する。)	ニノシマボタルを育てる里人の会の支援[再掲]		
		地域資源の活用・発信による地域愛の醸成 (地域資源や特性を生かしたイベント等の実施により、幅広く住民や地域企業の参画を促すほか、印刷物や各種媒体の作成等により南区の魅力を区内外に発信する。)	南区トップスポーツ応援隊による区民応援デーの開催(広島東洋カープ及びJTサンダース広島)		☆
			南区民スポーツ大会及び広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルへの参加	南区民スポーツ大会、広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルとともに、コロナ禍を経て、令和5、6年度は通常開催することができ、スポーツを通じた区民の健康の保持増進、体力向上に寄与した。スポーツ・レクリエーションフェスティバルで総合優勝を果たした令和4年度には、区役所1階ロビーに優勝旗及び大会の趣旨等を記載したパネルを展示し、広く区民にPRを行った。	☆
			南区お宝スイーツの開発	令和2年度に「みなみく3名花スイーツ」を、令和5年度に「みなみく七大伝説スイーツ2023」を進徳女子高校や地域の菓子店と協働で開発し、スイーツフェアや広島みなとフェスタでのイベント販売だけでなく、各菓子店店舗でも期間限定販売することで、多くの人にスイーツを通じた南区のPRを行った。	☆

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
3 歴史を 生かす、 文化やス ポーツを 楽しむ地 域に愛着 を持って 心豊かに 暮らせる まちづく り	歴史的・文化的資源を保存・活用する取組やスポーツ活動など、子どもから高齢者、障害者など多様な住民が参加する様々な行事を通じて、みんなが地域に愛着を持って楽しく心豊かに暮らせるまちづくりを進める。	地域資源の活用・発信による地域愛の醸成 (地域に埋もれた自然や歴史等の資源を掘り起こし、魅力づくりにつながる情報を発信するとともに、魅力ある地域資源を生み出そうとする活動を支援する。)	みなみ区まち探検の開催	地域の有志と続けてきた「みなみ区まち探検隊」の活動は、高齢化等による隊員減少のため、令和2年度に終了したが、令和3年度には青崎公民館と連携して「向洋半島おもしろ発見マップ」を作成し、区内のまち歩きを促した。	―
			自転車さんぽの開催	平成31年度までは、イベント開催として自転車愛好者等とのサイクリング企画を実施していたが、参加者が年間を通じていつでも楽しんでもらえるよう、似島を舞台とした物語上で謎解きしながら自転車で歴史や風景を楽しみながら巡る形式に改変した。	☆
			元宇品の自然保護と活用	「アース・ミュージアム元宇品構想推進委員会」と協働し、自然観察会(月1回程度)や環境保全活動(クリーンキャンペーン)、案内板の維持管理等を行っている。	☆
			南区散策ガイドの更新	南区散策ガイドについては、増刷の際に掲載内容を最新の状態に更新し、区民及び来訪者への南区の魅力発信に努めている。	☆
			南区の動画コンテンツの上映	重点的な取組を行っている似島を紹介する動画を令和3年度に新たに制作し、広島駅南口地下広場等で放映するとともに、広島市の公式YouTubeチャンネルでの配信も行っている。	☆
			似島の魅力発信の強化[再掲]		

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
3 歴史を 生かす、 文化やス ポーツを 楽しむ地 域に愛着 を持って 心豊かに 暮らせる まちづく り	歴史的・文化的資源 を保存・活用する取 組やスポーツ活動な ど、子どもから高齢 者、障害者など多様 な住民が参加する 様々な行事を通じ て、みんなが地域に 愛着を持って楽しく 心豊かに暮らせるま ちづくりを進める。	スポーツや文化活動を通した子ど もから高齢者、障害者など多様な 住民の交流の推進		コロナ禍の影響等により、住民同士が交流する事業につい て具体的に確立できなかったが、引き続き検討していく。	○
		ニュースポーツの普及と参加促進		南区スポーツ推進委員協議会による広島みなとフェスタの 会場を活用したPRなど、普及活動を支援したが、コロナ禍 の影響等により、ニュースポーツの普及などについて具体 的に検討できなかったため、引き続き検討していく。	○
		Iターンを希望する人等に馴染みや すい環境づくり		具体的な取組について、今後検討していく。	○
		各地域における伝統行事等を通じ た地域間交流の促進		補助金を活用し、伝統文化の継承や世代間交流の促進に取 り組んだ地域を支援した。 地域間の交流促進については、具体的に取り組むことがで きていないため、今後検討していく。	○
		上記4つの視点のニーズを踏まえ た多様な媒体(マップ、フリーペー パー、CATV、ラジオ等)による地 域情報の発信強化		各地域の行事等を取りまとめ、「コミ協ニュース」で紹介する など普及活動に努めたほか、補助金を活用し、ホームページ やフリーペーパーの製作による地域の情報発信に取り組む 団体を支援した。 マップの作成などについては、実施できていないため、今 後検討していく。	○

まちづくり の方向性	概要	取組内容	主要事業	取組結果の概要	改定後の位置付け ☆:主な取組として実施する事業 ○:今後6年間で検討・実施する事業 ―:削除(事業終了のため)
4 山や島 などの豊かな自然の魅力を 活用した美しいまちづくり	山や島などの豊かな自然の魅力に触れ、その大切さを学ぶことのできる環境づくりに取り組むとともに、それらの魅力を次世代へ継承していく、自然の魅力を活用した美しいまちづくりを進める。特に似島については、人口減少等の課題解決に向けて、その地域資源を生かした取組を重点的に進める。	似島の魅力を活用したまちづくり	似島の魅力発信の強化	似島の歴史を語り継ぐ人材を確保するため、令和2年度にガイドスタッフの養成講座を行うとともに、設立された似島歴史ボランティアガイドの会による広島市の補助金を活用した歴史資料館の開館を支援した。令和2年度から3年度にかけて、似島の観光PRのための素材として、パンフレット及び動画を制作するとともに、令和5年度には戦争遺構等を紹介する看板を作成し設置した。	☆
			ニノシマボタルを育てる里人の会の支援	活動開始から20年の節目を迎え、メディアでもその取組が大きく紹介されるなど、会員間の交流を図りながら、ホタル生息地の環境整備、観察会開催、会報発行を継続して実施している。	☆
			島民による地域活性化の取組に向けた支援	島民による地域活性化の取組である似島地区コミュニティ交流協議会の活動を支援するとともに、令和4年度には、似島観光協会、似島檸檬の会、にのしま交流委員会の三団体が、市の補助金を活用してキッチンカーによる飲食物の提供など自主的な魅力発信の取組を開始するのを支援した。	☆
			似島臨海少年自然の家との連携	島の活性化の起爆剤となり、地域住民の活動拠点にもなる施設となるよう、企画総務局(地域活性推進課)と一緒に地域の座談会での検討を重ねた。また、令和6年4月のリニューアルオープンに向けたPRイベントの企画・運営を指定管理者と協働で実施するなど、円滑な供用開始に取り組んだ。	☆
		地域資源の活用・発信による地域愛の醸成[再掲]			
		新たな魅力とにぎわいを創出するための黄金山山頂エリアの再整備		地元社会福祉協議会会長などからなる「黄金山山頂エリア活性化推進協議会」が、行政と一体となり再整備に取り組んでいる。令和5年度までに、給・排水設備の更新、山頂ロータリー広場(駐車場区画)の再整備を行った。また、令和2年度からは、地元が主体となり、年1回、景観確保のための樹木伐採イベントを実施している。	☆
		自然の魅力を感じられる憩いの空間の整備		市街地の川辺(河岸)において、地域住民と協力しながら、老木化しているサクラの保全・再生や、猿猴川アートプロムナードの設備修繕を行うことにより、自然の魅力を感じられる憩いの空間を整備する。また、黄金山山頂エリア活性化推進協議会及び比治山公園「平和の丘」構想に係るワークショップに参画し、南区の地域資源の活用及び魅力発信に努めている。	☆

※1 Social Networking Service(ソーシャルネットワーキングサービス)の略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。
 ※2 Internet of Things(インターネットオブシングス)の略で、モノのインターネットと訳され、家電製品やスマートフォンといったIT端末などのモノがインターネット経由で通信すること。